



JR西口まちづくりニュース

発行/JR 宇都宮西口地区まちづくり協議会 NO : 4/2013. 5. 27

「JR 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想」が策定されました

宇都宮市が検討を重ねてきた「JR 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想」が、当協議会の市村会長も委員として参加した、「JR 宇都宮駅西口周辺地区整備懇談会」での意見などを踏まえ、平成 25 年 3 月に策定されました。

今後は、基本構想の内容を掲載したパンフレットを作成するなど、より分かりやすい形で、周知が図られる予定とのことです。

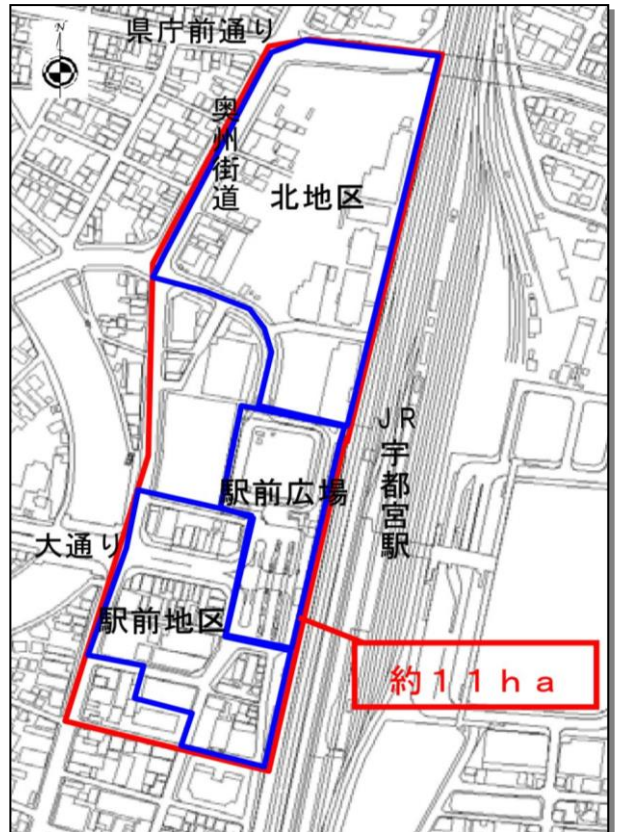
協議会としても、基本構想の内容を確認しながら、西口まちづくりの具体的な検討をしていきたいと考えております。

＜基本構想の内容＞

JR 宇都宮駅西口周辺地区（右記の赤枠）について、県都の玄関口にふさわしい風格のある都市空間の創出や高次な都市機能の集積促進、交通結節機能の強化に向けた①まちづくりの目標と整備に向けた基本方針と、その方針を実現させるための②土地利用構想が主な構成となっております。（裏面参照）

7 月 5 日（金）午後に開催を予定する定例総会及び全体会において、市から基本構想の内容について詳細説明を致します。

■JR 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想対象地区



宇都宮駅西口地区再開発準備会からの寄付について

平成 25 年 3 月 11 日（火）に宇都宮駅西口地区再開発準備会（以下、準備会）の上野勝也副会長と、当協議会の市村会長、稲葉会計担当理事が面談し、準備会から寄付をいただきました。

上野副会長からは、JR 宇都宮駅の西口を良くしていくことは、準備会とまちづくり協議会の共通する目標であり、この度、準備会の解散に伴い、寄付させていただきたい、旨の話がありました。

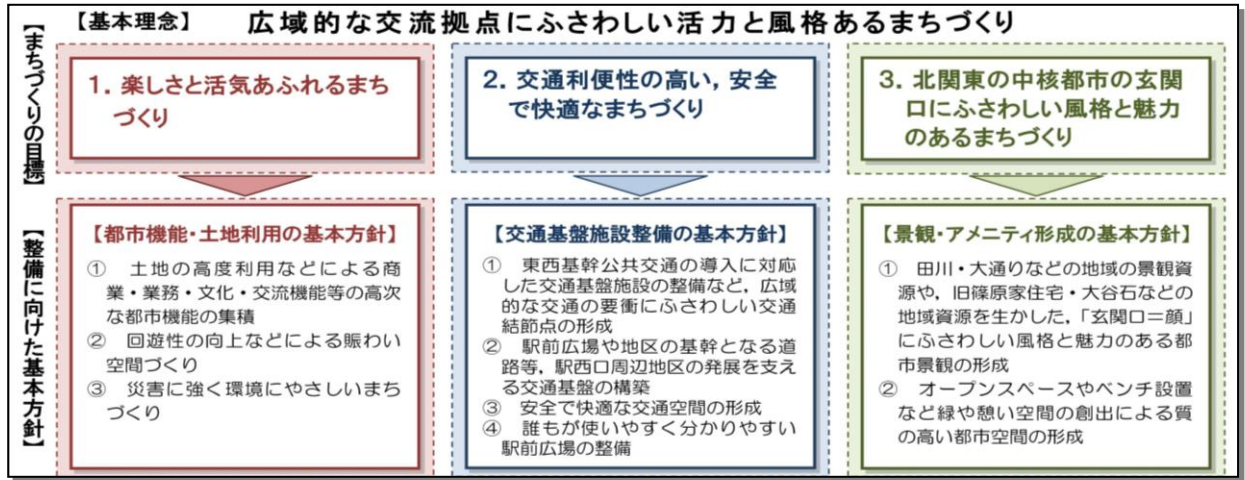
まちづくり協議会としても、平成 25 年 2 月 15 日（金）の役員会において、準備会から寄付をいただくことについて賛同されており、まちづくりに有効に活用していきたいと、市村会長から伝えました。



左：準備会上野副会長、右：協議会市村会長

「JR 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想」の概要について

①まちづくりの目標と整備に向けた基本方針は、「広域的な交流拠点にふさわしい活力と風格あるまちづくり」を基本理念に、賑わいだけでなく災害に強く環境にやさしいまちづくりや、駅前広場などの交通施設の改善、魅力と風格のある景観形成を目指していく内容となっております。



②土地利用構想では、まちづくりの目標を実現していくため、区域を4つのゾーンに分けております。特に当協議会の対象エリアは、「賑わい交流ゾーン」に位置付けされており、「賑わい空間の形成」、「市街地再開発事業などによる共同化」、「魅力的な都市空間」、「商業・業務機能・宿泊機能・広場などの交流機能」といったキーワードを元に、まちづくりを実現していくための検討を進めていくことが重要になってきます。（下記イメージ図を参照）



まちづくり協議会への参加のお願い

当協議会では、地区内の地権者の皆様と共にまちづくりについて検討をしていきたいと考えております。現在 47 名の地権者の皆様が会員ですが、他にも多くの地権者に参加していただきたく考えております。協議会への加入のご相談につきましては、下記の連絡先までお気軽にご連絡ください。宜しくお願い致します。

【コンサルタント】

○(株)都市環境研究所 TEL : 03 (3814) 1001 担当 : 滝井、中山